

済生会栗橋病院は、補助犬の 同伴を受け入れています。



ほじょ犬

盲導犬

目が不自由な方を誘導いたします。胸に白又は黄色の「ハーネス（胸輪）」をつけております。



介助犬

身体の不自由な方の手足となって働きます。胸に「介助犬」の表示札がついています。



聴導犬

耳の不自由な方に音を知らせます。胸に「聴導犬」の表示札がついています。



補助犬は、「**身体障害者補助犬法**」に基づいて認定された犬で、特別な訓練を受けきちんとしつけられ、手入れもされ衛生的です。

公共施設をはじめ、いろいろな場所に利用者と共に同伴が認められておりますので、院内で補助犬を見かけたら利用者の身体の一部と考え、受け入れを拒否せずに、あたたかく見守ってください。

※ 尚、補助犬以外の動物(ペット)同伴での来院は固くお断りいたします。

◇同伴禁止区域

- (1) 手術室、集中治療室、外来通院センターは、同伴を禁止いたします。
- (2) 透析室、放射線科については、ご相談させていただきます。
- (3) 明記された場所以外は、基本的に同伴を認めます。

◇補助犬に対する注意事

- (1) 声をかける、触れる、口笛を吹くなどの行為で犬の気持ちを散らさないでください。
- (2) 犬に対して構わないで好意的に無視してください。
- (3) 食べ物とは絶対与えないでください。

